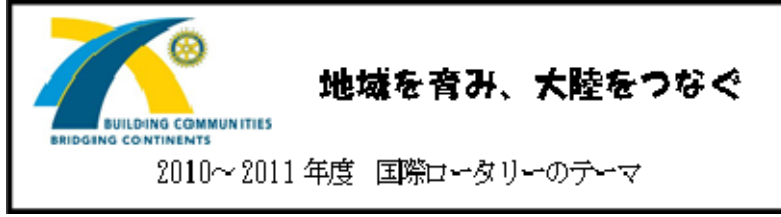




2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 11 月第1例会 (2010.11. 2) No.2872

(1) 「君が代」斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 会員の高島文治さんが11月1日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。～黙祷～

(3) 樋熊 紀雄会長挨拶
物語と医療

医学教育、看護学教育の先駆者ウェリアム・オスラーは、「Medicine is art and science」と申しております。

これまでは、日本では、「医学」と申しますと、近代科学の考え方が非常に強く、医学を勉強するといえば近代科学的思考になりがちです。近代科学すなわち science は、対象を客観視して人体を研究することですが、実際の臨床場面では、人と人との関係があります。また、患者さんは医師との関係を期待していますし、患者さんは孤立しているのではなくて沢山の関係の中で生きています。人間関係を大切にすることを前提に考えますと「医療学」すなわち Art が必要となり、「医学」とは違った考え方で取り組む考えが要求されます。

そんな中で、物語＝Narrative という考え方が大切になってまいりました。物語の特徴は、「関係づける」ことであるといわれています。単に事実だけを述べるのではなくて2つ、3つの事実を関係づけることにより物語が生まれてきます。そこでこれからは、近代医学の成果を十分に取り入れて、人間が持っている物語を大事にしようという、「Medicine is art and science」から「Medicine is art on based science」へ、そして『Narrative based Medicine＝NBM』の考えがうまれました。Narrative based Medicine は、イギリスのジェネラル・プラクティショナー (GP) という、日本では開業医に当たる方々から出てきた運動です。NBMの考えは、「患者さんが語る物語」、「医師側の物語」とを合わせ、「物語と対話に基づく医療」で人間の触れ合いという意味の医療のギャップを埋めていくことによって満足と効果を生む可能性があると考えられています。

医療の現場で大事なことは、患者さんの話をよく聞いて、ご自分の病気についてどのような物語を持っているのか、言い換えれば自分の物語をどう解釈し、どう理由付けているかを理解することです。今までは、薬を飲んだり、手術をすれば治りますので、方法と結果が1対1で対応している場合もあり、成功してきました。しかしながら、今日それではうまくいかない例が増えてきました。そのとき近代医学で治そうとしますと、余計に自分の体の中で混乱が起きてしまいます。患者さんの物語は、それを医師に語ることは少ないし、言っても相手にしてもらえないと思っているのでしょうか。看護師や家族はそれをよく知

っているのです。医師が知っていれば診断や治療に役立つことも多くありましょう。

診断は、沢山のの人に一般に通用する物語であります。個性が入ってきた場合には違った物語で考えなくてはなりません。NBMの基本的な考え方は、「沢山の物語が存在することを認めていこう」ということで1つの物語だけで突っ走ってしまうのは、NBMの発想からはずれています。

会員の皆様も、これまでの人生でどのような物語を持っているかお考えになってみてください。「あなたは癌です」といわれた時にどのような物語を描くことができますでしょうか。

(4) 米山奨学生挨拶、奨学金伝達
李 薇 (リ・ビ) さん

(5) 新会員の紹介

キンビール(株)新潟支社
支社長 濱田 禎文 ただふみ
親睦委員

新潟ロータリークラブの皆さま、はじめまして。

9月21日付で着任いたしました、キンビール新潟支社の濱田と申します。簡単に自己紹介をさせていただきます。生まれは大阪で大学卒業までずっと過ごしましたが、85年キンビール(株)に入社して以来、01年のキンビールへの転籍を経て24年間を一度も転勤することなくずっと東京で過ごしました。昨年3月に入社して初めて福岡に異動することになり、家族と離れての単身赴任生活に入りましたが、ようやく慣れてきた所で、社内の諸事情もあって今回の新潟への着任となりました。まだ1ヶ月余りですが、日本の魅力を凝縮したような新潟の風景や食材を楽しみ、そして温かい地元の方々に囲まれ、早くも新潟の大ファンになりました。歴代支社長は2、3年と比較的短い期間で次の場所へ異動していますが、何とか新潟最長記録を更新できるよう、これから頑張って参りますので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

ご紹介 竹石 松次君、金親 顕男君
メンター 竹石 松次君)

(6) 幹事報告 (石川 治吉幹事)

例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「雪椿の間」で開催致します。

(7) 会員スピーチ「R財団月間に因むお話と 子宮頸がんワクチンについて」

ロータリー財団委員長
とくなが女性クリニック院長 徳永 昭輝 君

7月6日 理事会報告 出席者12名

1 年次総会について

12月7日・12月第1例会にて年次総会を行うことが確認された。

2 新会員の審査について=承認

新潟医療福祉大学 学長 山本 正治君

3 11月30日の夜例会について

第五週の例会であるが11月の第四回目の例会であるため予定の通り夜例会にて執り行う事が確認された。

4 ポリオについて

昨年に倣い今年度も前期に1回(11月)後期に一回(5月を予定)ミリオンドラーミールと寄付を募る方法で行うことが承認された。

5 11月のプログラム=承認 11月=R財団月間

11月 2日 会員スピーチ

R財団月間に因むお話と子宮頸がんワクチンについて
とくなが女性クリニック院長 徳永昭輝君(R財団委員長)。

11月 9日 会員スピーチ「新潟RC初代会長本島一郎の話」

新潟マテリアル㈱代表取締役社長 加賀田 亮一君

11月16日 会員スピーチ

丸運建設㈱代表取締役社長 小田 等君

11月30日 卓話「プロチームで学ぶチームマネジメント」

アルビレックスBBヘッドコーチ 廣瀬 昌也氏

6 その他

新潟市内RC会長幹事会の報告

会長より10月19日開催の会長幹事会の報告がなされた。

新潟RCメークアップ料の件については、新潟RC単独で実施することに反対なく了承された件。

地区大会バス運行の件。

来年2月に行われる7クラブ合同例会について、新・新潟市12RC

(旧市内7RC・豊栄・新津・白根・新津南・巻)のメンバーの参加を検討している件。また今回の7RC合同例会の主催は新潟東RCであり、日時場所が 2011. 2. 23(水) ANAクラウンプラザホテルであること。

IA献血キャンペーンの件

山田理事より12月23日に行われるIA献血キャンペーンについて、今回古町での開催を計画していること、今年担当が新潟クラブと明訓高校IAクラブであり顧問の須田先生と打合せを進めていること、献血キャンペーン打合せ会を11月9日に開催すること、11月16日に社会奉仕委員会を開催すること、今後企業協賛金をお願いすることなど報告がなされた。